

令和7年度 企画競争の実施予定情報について

令和7年度における企画競争実施予定情報を下記により公表します。  
 なお、この情報は「予定」のものであり、今後、追加・変更等がありますのでご了承ください。

公表日	業務担当課	件名（仮称）	公示予定時期	業務概要	備考
令和7年9月10日	運輸部 観光課	BLE認証技術を用いたインバウンドのストレスフリーな観光周遊・案内の実現に向けた実証事業	令和7年 9月下旬	<p>沖縄県は、年間1,000万人の観光客が来訪し、インバウンドも多い一方で、</p> <p>①主たる公共交通機関であるバスについて、渋滞が原因となり定時性が低いことや案内も十分とは言いがたいこと                  ②決済手段についても、クレジットカード決済が一部にとどまり、また、全国的な交通系ICカードにも対応しておらず利便性が低いなど、改善の必要がある一方で、システム等の導入や維持管理、システム利用料について経営上の課題となっていること                  ③観光施設についても、インバウンドの増加に多言語化対応が追いついていない面があり、周遊・案内に支障が生じていること</p> <p>といった課題があり、インバウンド観光の質的向上と地域経済への波及効果の拡大のためには、多言語化対応や交通・観光施設の案内など周遊におけるストレス要因の低減が不可欠であり、観光客の体験価値の向上とともに、地域での回遊性・消費拡大を図る仕組みを安価に整備することが求められているところ。</p> <p>この点、BLE認証技術については、費用が安価であるBLE端末とアプリとのAPI連携の活用を通じて、観光客と地域をシームレスにつなぐ情報インフラとしての可能性が期待される。</p> <p>本事業は、そうしたストレスフリーな観光案内等の実現に資するBLE認証技術について、交通結節点や観光施設を対象に、試験的に導入し、BLE端末による個人認証や既存アプリとのAPI連携について技術的な汎用性や導入による効果の評価と課題抽出を行い、観光・交通事業者による自律的な事業運用に向けた方向性を整理することにより、沖縄県内等他地域への水平展開が可能な自動可能型観光DXモデルの構築を目的とする。</p> <p><b>【事業内容】</b>                  (1) 実証実験                  (2) 効果検証、課題整理及び次年度以降の取組の検討                  (3) 報告書の作成</p>	企画競争